

第1部

基調講演

13:30～14:15

地域包括ケアに向けた取り組み

～患者目線に立った院内外の連携～

演者 日浅 陽一

(愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター センター長)

第2部

シンポジウム

14:30～16:30

これからの地域包括ケアを編む

～高齢者の生活を切らないためのチーム医療～

コーディネーター

宮内 清子氏 (愛媛県立医療技術大学 名誉教授・客員教授)

シンポジスト

山岡 傳一郎氏 (愛媛県立新居浜病院 副院長)

山内 千由紀氏 (愛ほっと 訪問看護ステーション 常務取締役 所長看護師)

田淵 順子氏 (MMCDリームサービス 代表取締役 主任介護支援専門員)

渡部 隆介氏 (恩賜財団済生会デイサービスセンター ごごしま 生活相談員 社会福祉士)



第18回 愛媛地域医療連携ネットワーク研究会

これからの

地域包括ケアを編む

参加費
無料

日時

2018年2月24日 土

13:30～16:30 (12:30～受付)

会場

愛媛県医師会館 (受付5F)

(松山市三番町四丁目5-3)

※会場には駐車場がありません
周辺の民間駐車場をご利用いただくか
公共の交通機関をご利用ください

定員

先着 300名様

主催

愛媛大学医学部連携病院長会議
地域医療ネットワーク協議会

後援

愛媛県医師会 (予定)

お問い合わせ

愛媛大学医学部附属病院
総合診療サポートセンター

TEL:

089-960-5261/5918

愛媛地域医療連携ネットワーク研究会 趣 旨

高齢化の進行や医療技術の進歩など、医療を取り巻く環境が大きく変わる中、患者や住民など誰もが住みなれた地域で、安心して医療を受けられるような取り組みが進められています。

今回の研究会では、『これからの地域包括ケアを編む』をテーマに、急性期病院から地域の在宅医療、介護、福祉の役割やそれぞれにおける連携のあり方について講演とシンポジウムを企画しています。テーマの「編む」には協働で柔軟的に取り組む、仕組みづくりを目指す意味があり、地域包括ケアを一体的に創り上げていきたいという思いが込められています。

本研究会は、愛媛県内における地域包括ケアを推進するために、医療と介護がどのように連携し、患者とともに支えるのか、医療機関・地域の壁を越えて意見交換を行うものです。

多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

参加申込み 第18回 愛媛地域医療連携ネットワーク研究会

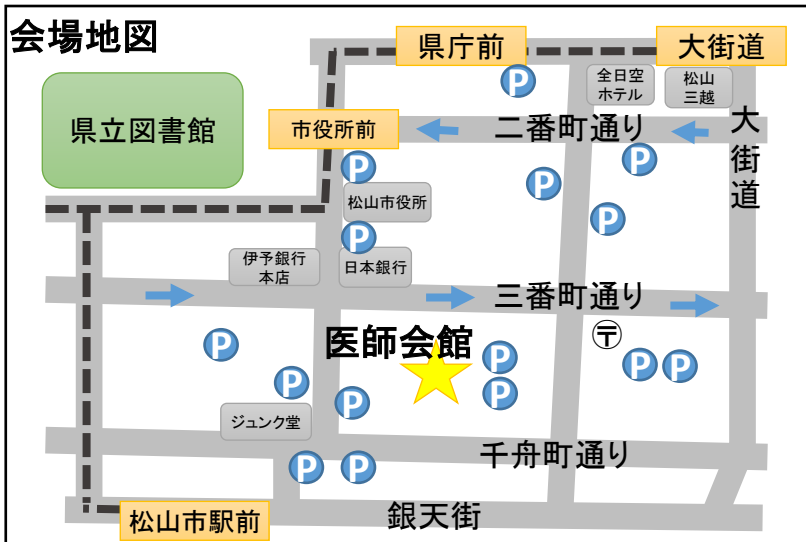
愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター 宛 **FAX 089-960-5917(送信票不要)**

機関名		
連絡先	TEL	FAX
	所 属	氏 名

ご質問があればご記入ください

ディスカッションの際、上記内容に対してご発言していただけますか？(どちらかの口に✓をお願いします)

可 (お名前) 不可



参加申込みは、**1月31日(水)**までに、FAXにて送信してください。

個人情報保護法及びその他の個人情報の取扱いに関する法令を遵守し、個人情報の保護に努めます。

問い合わせ先



愛媛大学医学部附属病院
総合診療サポートセンター
(電話 089-960-5261/5918)

会場には駐車場がございません